

科目区分	専門分野Ⅰ	授業科目	基礎看護方法論Ⅷ（与薬）
講師名	矢口由里子	実務経験の有無	有
単位数（時間）	1単位（30時間）	開講年次	2年次 前期
目的：	診療補助技術である与薬に関連する知識・技術・態度を学ぶ		
目標：	1)安全な与薬のための6R確認ができる 2)与薬方法が理解できる 3)輸液ポンプ、シリンジポンプの操作方法が理解できる		
回	時間	講義内容	
1	2	与薬の基礎知識①	与薬とは 薬剤に関する法律、薬剤の管理 看護師の役割・与薬実施上の責任 6つのRight、薬物の作用と影響因子 与薬経路と体内循環、誤薬防止
2	2	与薬の基礎知識② 与薬の方法	経口与薬、吸入、点眼、点鼻、点耳、 経皮的与薬、直腸内与薬
3	2	注射技術の基礎知識	注射方法の種類、注射筒と注射針について、必要物品と準備、針刺し防止策と針刺しの対応
4	2	皮下・筋肉・皮内注射	適応・注射選定部位の選択・実施方法・留意点
5	2 演習	注射技術の実際①	注射器に薬剤を準備する
6	2 演習	皮下・筋肉注射	皮下・筋肉の部位を正しく選定し、安全に実施する
7	2 演習	皮内注射 直腸内与薬	皮内注射の部位を正しく選定し、安全に実施する 安全に直腸内与薬を実施する
8	2	静脈注射	適応・注射選定部位の選択・実施方法・留意点
9,10	4 演習	注射技術の実際②	薬剤の準備、血管の選定および安全に静脈内注射を実施する
11	2	点滴静脈内注射 中心静脈内栄養、輸血 輸液・シリンジポンプ	適応・注射選定部位の選択・実施方法・留意点（管理方法） 適応・使用方法・留意点（管理方法）
12,13	4 演習	点滴静脈内注射の実際	血管の選定および安全に点滴静脈内注射を実施する
14	2 演習	輸液・シリンジポンプの実際	機器を操作し、正しい使用方法を理解する
	1	単位認定試験	実技試験
	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	（講義13時間、演習17時間）		
評価方法	単位認定試験 実技試験100点 筆記試験100点		
テキスト	1) 医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅰ，基礎看護技術Ⅱ基礎看護学③ 第17版第2刷 2) メディックメディア：看護技術がみえる①臨床看護技術，第1版第4刷 3) メディックメディア：看護技術がみえる②臨床看護技術，第1版第7刷		
備考	事前学習：各講義前に、教科書第9章の講義対象範囲を一読し、動画がある場合は視聴しておく		